



JA青壮年部と 役職員が意見交換

JA北さつま青壮年部は12月7日、JA本所で、JA役職員と意見交換会を開きました。若手農家の声をJA事業に反映させるのが目的。さつま、伊佐地区両青壮年部の役員ら16人が出席しました。

JAでは自己改革の取り組みや、今後の事業計画の考え方について説明しました。青壮年部組織の活性化を図るため、青壮年部広報誌の発行や食農教育の実践、婚活イベントの開催など、支援活動を提案しました。青壮年部からは、人材不足を補うための農家支援隊の設立や、交流サ



活発な意見交換が行われました

イト(SNS)を使った農産物PR、営農指導員のスキルアップ、情報通信技術(ICT)を活用した畜産振興などの要望があり、JA役職員と活発な意見交換が行われました。

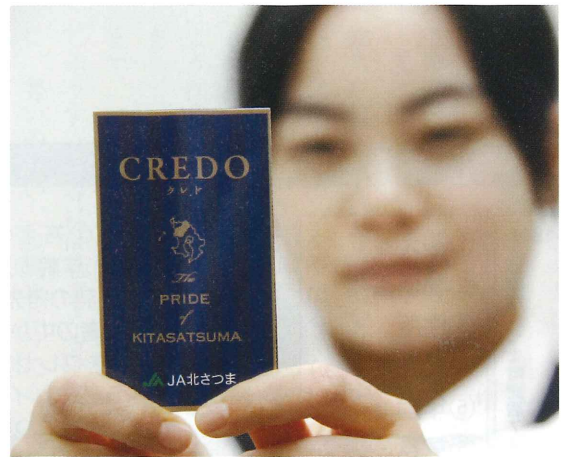
さつま地区青壮年部の小山栄一郎副部長は「昨年に続き、現場の声を聞いてもらい心強く感じた。良い農畜産物を生産しJAに出荷するのが自分たちの役目。生産性を上げられるよう頑張りたい」と話しました。

地域農業発展目指し 組合員との対話重視

JA北さつまでは、自己改革の実践をまとめたリーフレットを活用し、組合員や地域住民に「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」につながる取り組みの説明を行っています。今後も会合や座談会、イベントなどで配布し、組合員・地域住民との対話に努め、農業とくらしの発展を目指します。



クレドカードを作成



JA北さつまが作成したクレドカード

JA北さつまは、経営理念を浸透させるためクレドカードを作成しました。全役職員が携帯し活用することで、目標の共有化を図り、自主・自律的に行動できる職員の育成を目指します。

クレドとは、ラテン語で「志」「信条」「約束」を意味し、マネジメントでは「経営理念」を表します。カードは名刺サイズの三つ折りで、携帯しやすいのが特徴です。経営理念や役職員の行動規範、JA綱領、10の質問、JA北さつまの電話帳を記載しています。

JAでは、朝礼や会議、研修会などで経営理念や行動規範、JA綱領を復唱し浸透に努めます。

2019 JA北さつまとゆいポートが贈る 新春 農業機械展示会 & 中古農機フェア

日時 平成31年2月7日(木) (午前10時~午後3時)
2月8日(金) (午前9時~午後0時)
場所 経済連 JA農機かごしまゆいポート
(九州自動車道 満辺鹿兒島空港インターチェンジ入口)



系統農機メーカーがおすすめする、**低コスト・高性能・高品質の最新式農業機械**がご覧いただけます。
中古農機で農家の負担軽減、**低コストで農家を支援**します。

会場ご案内



特別価格にてご提供いたします。
来場記念品も準備しておりますので、ご家族そろってご来場下さい。



お問い合わせは

JA北さつま 本所 農業機械課 Tel.0996-53-1248
●川内農機センター Tel.0996-22-6300 ●入来農機センター Tel.0996-44-3336
●樋脇農機センター Tel.0996-37-2022 ●伊佐農機センター Tel.0995-26-1007